

2021 年度ゼミ (4001 演習 3A/4002 演習 3B) 要覧

担当者名	森本泉
演習テーマ	トゥーリズム現象を考える
内容と卒業論文の指導方針	演習内容：授業概要以下を参照。 卒業論文の指導方針：演習で学んだことをもとに、各自で卒論のテーマ・問いを設定するよう、学生の自主性を重んじる。自ら立てた問いに対し、現地調査（状況的に無理なら二次資料調査）を実施し、その答えを論理的に説明する過程を重視する。
メール・アドレス	izumim@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	木曜日 3 限
授業概要	<p>20 世紀後半以降、人々の「不要不急」の移動＝トゥーリズムが全世界的に拡大するようになった。21 世紀に入るとこうした移動が経済水準の上昇に伴い急増し、Over tourism という用語が登場するほど過剰なトゥーリズムの負担に悲鳴を上げる地域も出るようになった。しかし、COVID-19 の感染拡大防止のために特に国境を越えた「不要不急」の移動が強制的に停止され、経済的に困窮する地域・人々が増大するようになった。このような「不要不急」の移動が、COVID-19 を契機に現代社会の前提となっていたことが浮き彫りになり、この困難な状況から脱するために新たなトゥーリズムの在り方が模索されている。</p> <p>このゼミでは、こうした状況を踏まえて、改めてトゥーリズムとはいかなる現象なのか、地理学や隣接諸学の視点からアプローチし、理解を試みる。</p>
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・トゥーリズム現象とは何か、その概念や理論的枠組みを理解する。 ・個別的なトゥーリズム現象の事例について、その背景や影響を理解する。 ・トゥーリズム現象に対して問いを立て、自身の問題関心に即して学ぶ。 ・議論技術を習得する。 ・作文技術を習得する。
授業計画	<p>春学期</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. トゥーリズムの最新動向を確認、卒論計画書の確認 2. オーバーツーリズム 配布記事をもとに概説・議論 3. トゥーリズムにおける COVID-19 の影響 配布記事をもとに概説・議論 4. 『観光のまなざし増補改訂版』講読 観光理論 5. 『観光のまなざし増補改訂版』講読 大衆観光 6. 『観光のまなざし増補改訂版』講読 経済 7. トゥーリズムに関する最新記事の検討 8. 『観光のまなざし増補改訂版』講読 労働とまなざし 9. 『観光のまなざし増補改訂版』講読 観光文化の変容 10. 『観光のまなざし増補改訂版』講読 場と建造物とデザイン 11. トゥーリズムに関する最新記事の検討 12. 『観光のまなざし増補改訂版』講読 見ることと写真 13. 『観光のまなざし増補改訂版』講読 パフォーマンス

	<p>14. 『観光のまなざし増補改訂版』講読 リスクと未来</p> <p>15. 『観光のまなざし増補改訂版』講読総括、卒論研究計画書更新版確認</p> <p>秋学期</p> <p>1. トゥーリズムの最新動向を確認、卒論進捗状況確認”</p> <p>2. 『オフショア化する世界』講読 オフショアリングとは何か</p> <p>3. 『オフショア化する世界』講読 秘密</p> <p>4. 卒論進捗状況確認</p> <p>5. トゥーリズムに関する最新記事の検討</p> <p>6. 『オフショア化する世界』講読 仕事のオフショアリング</p> <p>7. 『オフショア化する世界』講読 オフショア化された課税 オフショア化されたレジャー</p> <p>8. 卒論進捗状況確認</p> <p>9. トゥーリズムに関する最新記事の検討</p> <p>10. 『オフショア化する世界』講読 エネルギーのオフショア化 廃棄物のオフショア化</p> <p>11. 『オフショア化する世界』講読 セキュリティのオフショア化 海へ、視界の向こうへ</p> <p>12. 卒論進捗状況確認</p> <p>13. トゥーリズムに関する最新記事の検討</p> <p>14. 『オフショア化する世界』講読 すべてをホームに戻す</p> <p>15. 『オフショア化する世界』講読 総括</p>
予習	文献講読課題箇所を熟読
復習	課題箇所の内容と議論をまとめる
授業に関する注意事項	森本演習1履修者対象（卒論を実質8か月で仕上げるために、本ゼミの主題に関する基礎的知識があることを履修の前提とする）。
教科書	アーリ・ラースン（2014）『観光のまなざし増補改訂版』法政大学出版局 アーリ（2018）『オフショア化する世界』明石書店
参考書	演習内で紹介する予定。
成績評価の基準	文献講読関連課題（要約、レジュメ、発表）35%、授業参加（発言等）25%、レポート40%。妥当な理由（病気・ケガ・忌引き）なく4回欠席した場合は単位を認めない。
関連 URL	
備考	